

1 自治体SDGs推進評価・調査検討会（第10回）の開催結果について（概要）

2  
3  
4 ○日時：平成30年12月11日（火）10:00～11:40

5  
6 ○場所：永田町合同庁舎7階 特別会議室

7  
8 ○出席委員：村上座長、秋山委員、神成委員、関委員、竹本委員、藤田委員、

9  
10 ○実施内容：

11 SDGsに関する全国アンケート調査結果の報告のほか、進捗評価様式やSDGs未  
12 来都市のサポートについて、確認や議論を行った。

13  
14 ○概要：

15 ① <前回（第9回）の議事概要について>

16 ○ 前回の自治体SDGs推進評価・検討会の議事概要が確認された。

17  
18 ② <SDGsに関する全国アンケート調査の結果について>

19 ○ 今年度のSDGsに関する全国アンケート調査の結果が報告された。

20 ○ 委員より、自治体アンケートの結果から、自治体のSDGsに対する理解が浸透し  
21 ていることは嬉しいという意見が出た。

22 ○ 委員より、全自治体の68%を占める人口5万人未満の自治体においてSDGs認  
23 知度が低いことに対して、人口の少ない自治体への支援の検討が欲しいという意見  
24 が出た。

25 ○ 結果報告をもって、「SDGsに関する全国アンケート調査・検討ワーキンググル  
26 ープ」は終了とした。

27  
28 ③ <自治体SDGsの評価に関する基本的な考え方について>

29 ○ 「自治体によるSDGsの取組の評価の視点」の修正内容が示された。

30 ○ 主な変更点は、統合的取組を項目立てして解釈を加えた点と、「全体最適化」を趣  
31 旨がわかるように修正した点である。

32 ○ トレードオフについて、自治体に分かりやすいように説明文書を補足したほうが良  
33 いという意見が出たため、座長預かりとし、修文後の最終版を公表することとした。

34 ○ 検討の終了をもって、「自治体SDGsの評価に関する基本的な考え方検討ワーキ  
35 ンググループ」を終了とした。

36

1 ④ <SDGs未来都市等の進捗評価について>

2 ○ 進捗評価様式案、および進捗評価に関する都市からの意見とその対応方針案につい  
3 て議論がなされた。

4 ○ 進捗評価様式案の主な変更点は、KPIによっては達成度の計算式を変更できるよう  
5 にしたことや、トレードオフの緩和についても記載できることとしたことである。

6 ○ ヒアリング時における質問等で事前に都市へ伝達できるものがあれば、可能な限り  
7 対応するということが確認された。

8

9 ⑤ <SDGs未来都市の取組の推進に係るサポートについて>

10 ○ 事務局より、SDGs未来都市の取組の推進に係るサポートの案が示された。

11 ○ 委員より、毎年、自治体SDGsモデル事業が増えるため、サポートについて、メ  
12 リハリを持って対応すべきとの意見が出た。

13 ○ 委員より、自治体が自律的に事業に取り組む環境となることが望ましい、ついては、  
14 地方創生SDGs官民連携プラットフォームの機能を活用して、自治体の取組をエ  
15 ンカレッジする仕組みがあると良いという意見が出た。

16

以上